



Microsoft Select Plus for Government Partners

ライセンス ガイド

Select Plus for Government Partners の概要とメリット.....	3
Select Plus for Government Partners の機能.....	4
Select Plus for Government Partners とソフトウェア アシユアランス	5
Select Plus for Government Partners 契約の構成	6
Select Plus for Government Partners のライセンス シナリオ	7
利用方法	8
Select Plus for Government Partners の価格.....	8
Select Plus for Government Partners の要件を満たすには.....	9
ライセンス取得済製品へのアクセス	10
その他の資料.....	10

Microsoft Select Plus for Government Partners

ソフトウェアのライセンスを大量に取得し、複数のデバイスのソフトウェアを管理する公共機関のお客様は、マイクロソフト ボリューム ライセンス プログラムを使用することで、最もコスト効率の高い方法でライセンスやオンラインサービスを手に入れることができます。このガイドは Select Plus for Government Partners プログラムに特化していますが、公共機関向けには、Enterprise Agreement for Government Partners、Microsoft Products and Services Agreement for Government、Open Value for Government および Open License for Government 等の他のプログラムも提供されています。

注意：利用可能なプログラムは国/地域によって異なります。

Select Plus for Government Partners の概要とメリット

ソフトウェアへの投資を最大限活しソフトウェアのライセンスを取得するとき、お客様はより柔軟で、資産管理に優れ、さらに成長する技術ニーズと予測可能なコストとのバランスをとることが可能なマイクロソフトのボリューム ライセンス ソリューションを好まれます。Select Plus for Government Partners は、1 つの組織としての利点を活かしながらあらゆる関連機関レベル (機関や部門など) でソフトウェア ライセンスおよびサービスを取得したいと考えている、中規模から大規模な公共機関のお客様に最適なプログラムになっています。

Select Plus for Government Partners には、ソフトウェアへの投資を最大限活かすことができる、次のような特徴があります。

・ 利用しやすく柔軟性の高い購入方法

Select Plus for Government Partners では、単一的全組織ベースの契約を採用しており、必要に応じてライセンス製品の購入を一元管理することも分散して購入することも可能です。この契約には具体的な終了日がないため、短期的および長期的な IT ニーズに対する予算管理が容易になります。

・ 管理性の向上

Select Plus for Government Partners では、追跡と管理が必要な契約が大幅に少なくなっています。関連機関による購入はすべて固有の顧客 ID に関連付けられるため、すべての関連機関を含む包括的なレポートや、特定の関連機関の詳細のみを含む個別のレポートによって、ライセンスとソフトウェア資産のポートフォリオ全体を明確に見通すことができます。

また、セルフサービス ツールを使用すれば、契約に関して必要なすべての情報の登録とアクセスが容易になります。さらに Select Plus for Government Partners では、3 年ごとに契約内容の再交渉や契約の更新を行う必要もありません。

・ ソフトウェア アシュアランスによる投資効果の向上

ソフトウェア アシュアランスは、ソフトウェアの導入、管理、移行に役立つ包括的なメンテナンス プログラムです。最新のソフトウェアと 24 時間年中無休の電話サポート、パートナー サービス、そして最新の IT ツールが統合されているため、組織がビジネス生産性を高め、パフォーマンスを向上させ、ソフトウェアに関する投資収益率を増大させるために役立ちます。Select Plus for Government Partners では、マイクロソフト ソフトウェア アシュアランスを購入すると、購入時期に関係なく、ソフトウェア アシュアランスがご利用いただけるため、投資収益率 (ROI) を最大限に高めることができます。ソフトウェア アシュアランスは、3 回目の関連会社契約当日に自動的に比例配分され、複数のソフトウェア アシュアランスの有効期間満了日の追跡が不要となります。

Select Plus for Government Partners の機能

Select Plus for Government Partners のメリットは、パッケージ製品を購入した場合よりもソフトウェア ライセンスを安く購入できるという点だけではありません。Select Plus for Government Partners を利用すると、組織は以下のようなさまざまなメリットを実現することができます。

ライセンス購入の複雑さを軽減:

- **ライセンス契約の簡略化:** 組織には、Master Business and Service Agreement (MBSA) 配下で単一の契約が提供されます。必要に応じて購入可能なこの契約には具体的な終了日がないため、より柔軟に提供でき、3 年ごとに再交渉と更新を行う必要がありません。
- **関連機関による購入:** Select Plus の購入は、関連機関ごとに固有の顧客 ID に関連付けられます。すべての購入が単一の契約と主要登録関連機関の顧客 ID に関連付けられるため、組織全体に関するレポートや関連機関レベルの詳細なレポートを作成できます。

資産管理の強化:

- **ライセンス管理:** セルフサービスが強化されたため、お客様とパートナー様はオンライン ツールによってより適切に管理を行うことができます。オンラインのライセンス管理ツールは、登録やアクセスが簡単にでき、お客様の契約に関する必要なすべての情報を確認することができます。
- **ダウングレード権:** 組織でのバージョンの標準化が可能です。ダウングレード権とは、利用可能なソフトウェアの最新バージョンのライセンスを取得し、以前のバージョンを引き続き使用する権利です。

付加価値をもたらす方法の提供:

- **ソフトウェア アシュアランスによる価値の増大:** 25 か月から 36 か月のソフトウェア アシュアランスの期間中、特典を最大限に活用できます。

柔軟性の増大:

- **他の言語版の使用権:** これらの権利により、さまざまな国に所在するスタッフが簡単に通信できる環境を用意できるため、組織のグローバル プレゼンスを高めるために役立ちます。ただし、1 つの言語でライセンスを取得してから、そのライセンス製品をより高い価値で別の言語で展開することはできません。
- **トレーニングと評価を目的としたソフトウェア ライセンス:** これらのライセンスは、組織がソフトウェアのトレーニングと評価に必要な予算を支援します。これらのライセンスには、次のものが含まれます。
 - 専用のトレーニング施設で使用するためのソフトウェアの複製を 1 種類につき 20 部
 - 60 日間の評価を目的としたソフトウェアの複製を 1 種類につき 10 部
- **再イメージング権:** この権利により、製品の導入が容易になり、特定のライセンス製品のメディアを使用して 1 つの標準イメージから複数のデバイスにソフトウェアを複製できるようになります。
- **2 つ目のコピーを使用する権利:** この権利により、ライセンスを取得したデスクトップ コンピューターの主要ユーザーは、同じアプリケーション ライセンスを業務上の用途に限り携帯型コンピューターと共有できるようになるため、生産性が向上します。

注: 詳細については、Select Plus for Government Partners 契約書をご覧ください。

Select Plus for Government Partners とソフトウェア アシユアランス

マイクロソフト ボリューム ライセンスのソフトウェア アシユアランスは、24 時間年中無休のサポート、導入計画サービス、エンド ユーザーおよび技術者向けトレーニング、最新のソフトウェア テクノロジーと独自のテクノロジーなどをすべて 1 つにまとめたコスト効果の高いプログラムであり、これらを利用してマイクロソフトのソフトウェアを最大限に活用することで、組織の生産性を高めることができます。

Select Plus for Government Partners では、ソフトウェア ライセンスにオプションでソフトウェア アシユアランスを含めることができます。ソフトウェア アシユアランスを追加すると、ソフトウェア アシユアランスが 3 年目の関連機関契約応当日に合わせて比例配分され、使用対象のソフトウェア アシユアランスについてののみ支払いを行えばよいいため、ソフトウェア アシユアランス保有期間の価値が高まります。

ソフトウェア アシユアランス特典の詳細については、www.microsoft.com/ja-jp/Licensing/licensing-programs/software-assurance-default をご覧ください。

ソフトウェア アシユアランスの購入オプション

ソフトウェア アシユアランスでは、テクノロジー関連の支出を柔軟に管理したいとお考えのお客様のために、契約期間の料金を一括払いではなく年次分割払いにてお支払いいただく特典を用意しています。Select Plus for Government Partners では、年次分割払いが可能になる登録関連機関応当月払い (契約応当日払いに類似) と、1 年ごとに支払いを行う発注応当月払いの両方を利用できます。これにより、初期費用を抑えるとともに、予測に基づいた年間予算計画を立てることができるようになります。

次の場合には、ソフトウェア アシユアランスを単独で購入することもできます。

- システムまたはサーバー ソフトウェア製品のライセンスをパッケージ製品 (FPP) として購入したか、OEM (Original Equipment Manufacturer) から購入した場合、これらの購入にソフトウェア アシユアランスを追加するには、90 日間の登録期間が適用されます。
- Microsoft Office 2013 以降のバージョンのライセンスを、OEM から取得した場合、これらの購入にソフトウェア アシユアランスを追加する場合にも、90 日間の登録期間が適用されます。製品のバージョンは同一である必要があります。

ソフトウェア アシユアランスの延長

初回の契約期間が終了しても、簡単な手続きでソフトウェア アシユアランス特典を引き続き利用することができます。Select Plus for Government Partners は期間満了がない継続的な契約であるため、ソフトウェア アシユアランスは既存の契約の期間を通して更新することができます。Select Plus for Government Partners によって異なる時点で取得した複数のソフトウェア アシユアランスのライセンスを更新する場合、適用期間は共通の日付に従って調整され、価格は適用期間に応じて比例配分されるため、年次の予算サイクルの更新が容易になります。

ソフトウェア アシユアランスによるアップグレード保証が中断させないために、認定リセラーを通じてソフトウェア アシユアランスの適用期間を更新することができます。

別のプログラムにて購入したソフトウェア アシユアランスの期間満了が近づいた場合、認定リセラーを通じて Select Plus for Government Partners 契約に基づくソフトウェア アシユアランスを購入することで、ソフトウェア アシユアランスをお客様の Select Plus for Government Partners 契約で更新することもできます。

ソフトウェア アシユアランスの期間が満了した場合は、ソフトウェア アシユアランスを再度取得する前にライセンスおよびソフトウェア アシユアランス (L&SA) を新規に購入する必要があります。

ソフトウェア アシユアランスの詳細については、www.microsoft.com/ja-jp/Licensing/licensing-programs/software-assurance-default をご覧ください。

Microsoft Financing

Microsoft Financing は、お客様のビジネス ニーズに合った IT 製品、サービス利用の構成が可能な柔軟な支払いソリューションを提供いたします。お客様の IT ソリューションがマイクロソフト製品のみであるかまたは、他のサプライヤーやマイクロソフト パートナーの製品との混合であるかにかかわらず、Microsoft Financing はお客様のクラウド、ソフトウェア、ハードウェアの総合的な管理費用および展開費用を支援します。お客様の既存のクレジットラインおよびキャッシュを自由に選択して投資することができます。

Microsoft Financing プログラムは、ソフトウェア、サービス、各種製品など、お客様のすべての IT ニーズに対応する一元的なファイナンス リソースとして役立ちます。マイクロソフトから既にソフトウェアのライセンスを取得している組織は、柔軟な支払いオプションを利用して、ソフトウェア費用を一定期間にわたって分割払いにすることで、資金を維持することができます。詳細は、www.microsoft.com/ja-jp/licensing/how-to-buy/financing をご覧ください。

Select Plus for Government Partners 契約の構成

マイクロソフト ボリューム ライセンス契約の構成は、複数関連機関向けに契約の条項に関する交渉を容易に行えるようになっています。Select Plus for Government Partners 契約は、(1) 契約自体および (2) Select Plus for Government Partners 関連機関登録フォームという 2 つの要素で構成されています。

Select Plus for Government Partners 契約：組織はこの契約によってボリューム ライセンス プログラムに登録され、製品およびサービスのライセンスを公共機関向けのボリューム ディスカウント価格で購入することができます

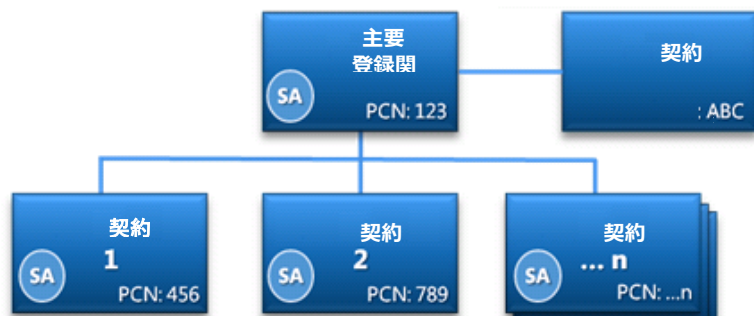
Select Plus for Government Partners 関連機関登録フォーム：このフォームは、部門、機関、地方自治体など、組織内の購入関連機関を特定し、それぞれをプログラムに登録します。これにより、Select Plus for Government Partners 契約の下でソフトウェア ライセンスおよびサービスを取得することができます。関連機関登録フォームでは、関連機関と直接かわるライセンス ソリューション パートナー (LSP) も指定されます。Select Plus for Government Partners 契約と Select Plus for Government Partners 関連機関登録を別の構造にすることで、全組織ベースの単一の購入契約によって報告と管理を強化しながら、さまざまな国および地域に所在する加入契約関連機関による運用の柔軟性を向上させることができます。購入は個別に行われますが、すべてのライセンスは 1 つのマスター契約の下で管理されます。

Select Plus for Government Partners 契約の関連機関の構造

Select Plus for Government Partners では、組織の主要登録関連機関のパブリック カスタマー番号 (PCN) によって、1 つの契約と主要登録関連機関顧客 ID が設定されます。PCN は任意の数の関連機関の PCN に関連付けられ、同じ契約にリンクされます。この枠組みは、購入、ソフトウェア アシュアランス特典の頒布およびライセンスに関する報告を効率化します。

Select Plus for Government Partners 関連機関登録は、Select Plus for Government Partners 契約を締結していない場合は利用できません。

図 1 : Select Plus for Government Partners の関連機関の構造



SAB の利用資格の割り当てと機関ごとの特典カテゴリ (PCN)
 メモ: 関連機関登録がなくても関連機関へのサブライセンスの提供は行えます。
 つまり、関連機関の登録は必須ではありません。

Select Plus for Government Partners のライセンス シナリオ

以下のシナリオによって、お客様の組織に Select Plus for Government Partners が適しているかどうかを判断できます。

シナリオ 1 : 都道府県の公共機関での利用

ある都道府県の公共機関には、独自のライセンスを購入する複数の機関が存在します。この組織は IT インフラストラクチャの標準化を図るために Enterprise Agreement を締結しており、各機関は独自の IT プロジェクトに対応するため個別の Select License 契約を使用してライセンスを購入しています。この状況では、以下のようないくつかの問題が発生する可能性があります。

- 購入を管理できなくなる。
- 分散購入により断片化が発生する可能性があるため、ライセンスを取得した資産を正確に追跡および管理することが難しい。
- 異なる時点で複数の契約を更新する必要があるため、管理費用が増加。
- 調達プロセスの管理に時間とコストがかかる。

Select Plus for Government Partners を購入した場合:

デスクトップ環境を標準化するには Enterprise Agreement が最適な手段であり、Select Plus for Government Partners は、複数の部門や組織にわたって購入を統合し、ボリューム価格を利用して資産管理を強化するに適しています。この都道府県の公共機関では、再交渉や更新の必要がない全公共機関ベースの単一の契約を締結することができます。これにより、次のことが可能になります。

- 関連機関レベルの購入を 1 つのマスター契約の下で行うことができる。
- 1 つの主要関連会社顧客 ID によって、全組織の購入特典の利用や資産の報告を行える。
- 一元的な調達場所および関連機関の調達場所のいずれでも、ライセンス製品を常に購入できる。
- 1 つの価格レベルですべての購入ができる。
- 組織全体にわたるすべてのソフトウェア資産を簡単に追跡、レポートすることができる。
- 新しいマイクロソフト ライセンス ステートメントによって、関連機関の番号を含め、組織のすべてのソフトウェア資産を 1 つのレポートにまとめることができる。
- 組織全体の資産を一覧表示できるので、新たにライセンスを取得した製品を効率的に導入する方法を決定する際に役立てることができる。

シナリオ 2 : 公共機関での利用

Select Plus for Government Partners を購入した場合:

ある公共機関の部門では、近日中に開始される予定の多数のプロジェクトのために、複数のサーバーを購入する必要があります。
この状況では、以下の問題の発生が想定されま

- この部門には、新しい契約について交渉する時間はないが、ソリューションに対して最適な価値を得たいと考えている。
- この部門には、他の部門と購入を統合する時間はないが、公共機関の一部門として価格上のメリットを得たいと考えている。
- 厳しい期限が設定されており、新しいサーバーを迅速に展開できるかどうか不安がある。

この部門はマイクロソフト パートナーを通じ、1つの基本契約に関連付けられている 関連機関登録フォームを使用して、サーバー ライセンスを購入できます。
これには次のようなメリットがあります。

- この部門では、ボリュームに基づく最も適した契約ソリューションの提供が保証されます。
 - 関連機関は既にソフトウェアを保有しているため、マイクロソフト ボリューム ライセンス サービス センターでボリューム ライセンス キーを展開またはダウンロードして、コストがかかる遅延を発生させることなくプロジェクトを開始できます。
 - この部門が関連機関と同一価格で購入でき、公共機関契約を迂回する必要がないために、公共機関の満足度が高くなります。
-

利用方法

Select Plus for Government Partners はマイクロソフトのライセンス ソリューション パートナー (LSP) を通じて購入できます。LSP は、組織のお客様が自身のニーズを適切に評価し、最適な選択を行えるように支援いたします。LSP の所在地については、www.microsoft.com/ja-jp/Licensing/how-to-buy/LSP をご覧ください。

Select Plus for Government Partners の価格

公共機関向け価格レベルの設定

対象となる公共機関では、国内のすべての公共機関がボリューム価格で購入できます。これは多くの場合、企業法人に提示される Select Plus 価格レベルのレベル D に相当します。公共機関の資格要件の定義は地域によって異なります。

公共機関の資格要件は、

<http://www.microsoftvolumelicensing.com/DocumentSearch.aspx?Mode=3&DocumentTypeId=6>、でご確認ください。

その他国/地域のボリューム ライセンス サイトは、

<https://www.microsoft.com/ja-jp/Licensing/worldwide.aspx> をご覧ください。

製品群とポイント

Select Plus for Government Partners ではソフトウェア製品をアプリケーション、システム、サーバーの3つの製品群に分類しています。公共機関の組織として利用可能な1つの価格レベルがありますが、契約の有効を保持するためには各製品群ごとに500ポイント以上の発注が必要です。

- アプリケーション: マイクロソフトのアプリケーション製品の例には、Microsoft Office Professional Plus、Microsoft Skype for Business および Microsoft Outlook などが含まれます。
- システム: マイクロソフトのデスクトップ コンピューター オペレーティング システム ソフトウェア プログラムの例には、Windows Pro などの Windows オペレーティング システム アップグレードが含まれます。

- ・ サーバー: マイクロソフトのサーバー ソフトウェア プログラムの例には、Windows Server Essentials、Exchange Server、System Center Endpoint Protection および関連する クライアント アクセス ライセンス (CAL) などが含まれます。

各ソフトウェア製品にはそれぞれポイントが割り当てられています。たとえば、Office Professional Plus は 2 ポイント、Microsoft Online Services Subscription は 1 ポイント、Windows Server Essentials は 5 ポイントです。ライセンスおよびソフトウェア アシユアランス (L&SA) のソフトウェア アシユアランス コンポーネントに割り当てられている 1 年あたりのポイントは、そのコンポーネント自体が持つポイント数の半分に相当します。たとえば、Office Professional Plus が 2 ポイントであるとする、ソフトウェア アシユアランスのポイントは 1 年あたり 1 ポイントになります。このポイントは Select Plus for Government Partners 契約の期間中維持され、3 年の契約期間の合計は 3 ポイントになります。(25 か月から 36 か月で比例配分されます) それぞれの製品群でポイントを獲得する方法としては、次の 3 つのオプションがあります。

- ・ 新しいライセンスを取得する
- ・ ライセンスおよびソフトウェア アシユアランス (L&SA) を取得する。
- ・ 従前の発注で既にライセンスおよびソフトウェア アシユアランス (L&SA) を取得済の製品、または購入条件に基づいてソフトウェア アシユアランスを購入した製品について、ソフトウェア アシユアランスを更新する。

獲得するポイント数は、当該契約に登録されているすべての関連機関に適用されます。詳細および製品のポイント一覧については、[製品条項](#)をご確認ください。

製品とポイントの例 (ライセンス (L) のみ)

アプリケーション製品群	ポイント	システム製品群	ポイント	Servers pool	ポイント
Office Professional Plus	2	Windows Pro upgrade	2	Windows Server Essentials	5
Skype for Business	1			System Center Endpoint Protection	1
Outlook	1				

年次最少ポイント数

当該年度の製品群について購入した年間ポイント数が 500 に満たない場合、500 ポイントのレベルに再度到達するまで、お客様のアカウントはその製品群について "On Hold (発注待ち)" の状態になります。年次最少ポイント数を満たす発注を行えば、その製品群は自動的に再度有効になります。新たにフォームに署名したり、契約条件の再交渉を行ったりする必要はありません。Select Plus for Government Partners 契約を通じて購入した製品は、登録された関連機関により、集約され、各製品群のポイントの最小値に継続的に分解される。製品群は毎年契約応当日に審査されます。

有効な Enterprise Agreement または Campus and School Agreement を締結しているお客様は、年間最低ポイント数を自動的に満たすこととなります。それ以外のお客様は、その後の年次調整において最少ポイント数を満たしていなければなりません。

Select Plus for Government Partners の要件を満たすには

お客様の組織が適格機関で、次の 3 つの条件のうちのいずれかを満たせば、Select Plus for Government Partners 契約の下でソフトウェア ライセンスを購入することができます。

- **オプション 1:** 有効な Enterprise Agreement が締結済みである。
Select Plus for Government Partners 契約を有効な Enterprise Agreement と関連づけた場合、対象となる Enterprise Agreement が有効である限り、Select Plus for Government Partners に関する最少購入年次調整は免除されます。
- **オプション 2:** 有効な Select License または、その他のボリューム ライセンス契約が締結済みである。
過去 12 か月で 500 ポイント以上取得された他のボリューム ライセンス契約を締結している。以降の最少購入年次調整が必要となります。次の契約応当日以降も当該製品群において継続的に発注する為には、その製品群において年間 500 ポイント以上を満たす必要があります。
- **オプション 3:** いずれかの製品群で少なくとも 500 ポイントを購入することにより、新規のお客様として資格条件を満たす。
既存のボリューム ライセンス契約を関連付けない場合、初回発注に最少購入要件を満たすことにより Select Plus for Government Partners を開始できます。Select Plus for Government Partners 契約は、製品群ごとに 500 ポイント以上を満たすことにより、継続発注が可能となります。1 つの製品群での発注は可能ですが、複数の製品群で発注をする場合は、年次最少ポイント数の 500 ポイントを各製品群で満たす必要があります。年次調整の対象となります。

ライセンス取得済製品へのアクセス

マイクロソフト ボリューム ライセンス サービス センターを利用すると、ボリューム ライセンス契約の管理、ライセンスを取得した製品のダウンロード、およびソフトウェアのプロダクト キーへのアクセスを、すべて 1 か所で簡単に行うことができます。マイクロソフト ボリューム ライセンス サービス センターを使用して、お客様のマイクロソフト ライセンス ステートメントを参照できます。このステートメントは簡単に利用できるレポートであり、契約にかかわるボリューム ライセンスの利用資格について、リアルタイムで計算結果を提供します。ソフトウェア アシュアランス特典を簡単に特定し、利用を開始することもできます。マイクロソフト ボリューム ライセンス サービス センターには

<https://www.microsoft.com/Licensing/servicecenter/default.aspx> からアクセスできます。

その他の資料

Select Plus for Government Partners 契約およびその他のボリューム ライセンス契約に関する詳細情報は、マイクロソフトのライセンス サイト <https://www.microsoft.com/ja-jp/licensing/default.aspx> をご覧ください。

ソフトウェア アシュアランスの詳細について : www.microsoft.com/ja-jp/Licensing/licensing-programs/software-assurance-default

対象となる公共機関の資格要件:

www.microsoftvolumelicensing.com/DocumentSearch.aspx?Mode=3&DocumentTypeId=6

公共機関向けボリューム ライセンス : www.microsoft.com/ja-jp/Licensing/licensing-programs/licensing-for-industries

マイクロソフト ボリューム ライセンス サービス センター:

<https://www.microsoft.com/Licensing/servicecenter/default.aspx>